（野菜様式）

令和　 年度普及展示ほ成績書

１　課題名　　　　　　　　　　　　　　　　（資材名 　　　　　）

２ 担当者 ○○農業普及指導センター　　　氏名 ○○○○

３ 担当農家 （住所・氏名）

４　目　的

５　方　　　　法

（１）設置場所

（２）ほ場条件

ア　展示面積　　 　イ　土 性 　ウ　施用前（pH EC ） エ　排水良否

オ　地下水位 　カ　前作物 　キ　標 高 ク　施設(型式)

（３）品種･台木

（４）展示方法

　 ア　播種及び定植月日 播種 月 日 定植 月 日

イ　栽植密度 ㎝ × ㎝ 株/10ｱｰﾙ

ウ　主要管理作業(時期･方法)

エ　かん水方法

オ　温度管理

（５）施用及び施肥 （単位：kg/10a）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区名 | 区分 | 月日 | 肥料（資材）名 | | | 量 | Ｎ | Ｐ２Ｏ５ | Ｋ２Ｏ  備考例  アルカリ度35％  Mg12kg、  Mn0.2kg、  B0.2kg | 備考 |
| 展  示  区 | 基肥  追肥 |  |  | | |  |  |  |  |  |
| 計 | － |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 慣  行  区 | 基肥  追肥 |  |  | | |  |  |  | 備考例  倍率16倍  ドローン散布 |  |
| 計 | － |  |  |  |  |  |  |  |  |

※葉面散布剤は、量と成分を記入した上、「備考」に倍率と散布方法を記入する。

　　 土壌改良資材は、「備考」にアルカリ度（％）を記入する。併せて、３要素以外の保証分について10ａ当たりの成分量（kg）に換算してして記述する。その際、散布量はアルカリ成分が同等になるように設計する。

※育苗資材の場合は、資材名１リットルないしは１kgあたりの成分量を記載する。

（６）病害虫防除

（７）収穫期

（８）気象条件及び特記事項

５　結果及び考察

　（担当農家）

　（普及指導センター）

６　評価（慣行と比較して）

（１）肥料（資材）的効果：　　１　優る　　　　２　同程度　　　　３　劣る

（２）作　　業　　性　 ：　　１　優る　　　　２　同程度　　　　３　劣る

（注）資材的効果は生理障害防止等の効果を目的とした場合に判定する。

７　結果の具体的数字

　　生育経過、収穫量及び品質、病害虫の発生程度など